

東京藝術大学音楽学部 2021 年度入学試験（2020 年度実施）における  
記述式問題（国語・数学）および民間英語資格・検定試験の活用について

1. 大学入学共通テストの記述式問題（国語・数学）の活用について

東京藝術大学音楽学部では、国語の記述試験の段階別成績の結果を点数化して、マークシートの得点に加点することとします。加点する点数を全体の何パーセントとして換算するか等の具体的な内容については、今後、本学入試情報サイトにて公表いたします。

数学については、記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取り扱いとします。

2. 英語の資格・検定試験の活用について

(1) 一般選抜において大学入学共通テスト（「新センターテスト」）との併用が予定されている民間英語資格・検定試験の活用について、本学音楽学部では出願者に当該民間試験のスコア提出を義務付けません。

(2) ただし、民間英語資格・検定試験の活用による、大学入試センター試験の「英語」の成績の「みなし満点」制度\*1は継続して実施し、英語の優れた総合的能力を積極的に判定することとします（同制度の基準および対象となる民間英語資格・検定試験等につきましては、今年度内に改めて発表いたします）。なお、同制度が定める基準に満たないスコアの提出は必要ありません。

(3) 本学への出願者が、「高等学校学習指導要領」が示す「4技能（「聞く」「話す」「読む」「書く）」を習得している旨を示す資料には、従来より本学音楽学部出願書類の一部である、現行の「調査書」\*2を充てることとします。新たに記載を求める事項はありません。

以上2. についての詳しい説明は、本学入試情報サイト「2021 年度（2020 年度実施）音楽学部一般選抜試験における民間英語資格・検定試験の活用についての補足説明」をご覧ください。

\*1：本学音楽学部「学生募集要項」（2018 年 12 月発表）3 ページをご覧ください。

\*2：出身高校から調査書が得られない場合には「成績証明書」をこれに替わる資料とします（2018 年 12 月発表「学生募集要項」の 11 ページを参照のこと）。「成績証明書」の入手が不可能な場合は本学音楽学部指定の「理由書」を提出してください。